

令和2年度 岡山県立岡山朝日高等学校入学者選抜学力検査 [ 英語 ]

出題のねらい

ア 全般的なねらい

英語を聞くこと、読むこと、書くことについての基礎的・基本的な力をみるとともに、場面の状況や話し手や書き手の意向を正確に理解し、その情報を自分の言葉で適切に表現する力をみる。

イ 各問いのねらい

- 1 週末の予定について話し合う会話。話の流れを適切に聞き取り、会話の中で一貫性のある応答をする必要がある。聞き取りでは、会話全体の意味を把握する力と、具体的な情報を正確に聞き取る力を測る。表現においては、相手の立場も考えつつ、自分の意見を主張しなければならないため、判断力はもちろんのこと、論理的思考力が求められる。身近な生活における会話文のなかで、英語学習において繰り返し使用している基本的な言語材料を使って、正しく英語で表現する力をみる問いにもなっている。
- 2 音と味覚の関係を題材にした会話文を読む。会話文全体の主題を適切に読み取る力、様々な調査・研究から導き出される情報を正確に読み取る力、文脈や文の構造を把握し、文の意味を理解する力を確認する。論理的な展開を適切に把握し思考する力や、批判的に考える力をみる問題も加えた。また、基礎的な文法と語法の知識を用いて、正しい形で文脈に即した英語を補う問題も加えた。
- 3 優れた成果をあげる集団を育む要素は何かに関する企業と大学で行われた研究を紹介した文である。研究の過程、得られた複数の研究結果、それを受けて良い状況を作り出すために集団に求められる理想の姿を説明している。段落ごとに、発展する研究内容についての情報を論理的思考力、および、状況に応じた的確な判断力に基づいて、正確に理解する力が求められる。英語学習において繰り返し練習している基本的な言語材料を使って、正しく英語で表現する力を測る問題も加えた。